

買い物に着目し、買ったばかりの商品が
多くのごみを含んでいることを知り
その処分エネルギーについて考える。

学習のねらい

生活の中から出されるごみの中でも多くを占める容器包装材に注目し、どんな容器ごみが出ているか、それらは減らせないものか考える。またごみの処理には輸送や焼却など大量のエネルギーがかかっていることを知り、ものを買うところからごみを減らす工夫について考える。

目 標

- 家庭から出されるごみには、容器包装材が多くを占めていることを知る。
- 商品には容器包装も含めて、製造時、輸送時と廃棄した後の処理時にエネルギーがかかっており、自分たちの生活には気づかないところで多くのエネルギーが使われていることに気づく。
- 買い物の工夫からごみを減らすことができ、それがエネルギーの効率化に寄与することを理解し、行動へとつなげる。

関連用語

ごみ、容器包装材、3R、製造時のエネルギー、輸送時のエネルギー、ごみ処理時のエネルギー、グリーンコンシューマー、リサイクル製品、エコラベル

対 象

小学校4年～高校

学習指導要領との関連

小学校4年生 社会科

- 地域の人々の生活（廃棄物の処理）

小学校5・6年生 家庭科

- 環境に配慮した生活の工夫

小学校6年生 社会科

- 日本の文化（江戸のリサイクル）

中学校 家庭科

- 家族と家庭生活（グリーンコンシューマー）

中学校3年生 公民

- 現代社会と私たちの生活（流通）

高校 家庭基礎、総合

- 環境に調和した生活の工夫

高校 現代社会、政治・経済

- 公害の防止と環境保全